

3. チャイロヒメカミキリ *Ceresium Simile* Gahan

長尾悟氏が、1968年8月3日、淡路島南部海岸のフェリーポート港で蛍光灯に飛来した1♂を採集された。「昆虫と自然」Vol.4, No.5 (1969)

4. ヒメコブヤハズカミキリ *Parechthistatus gibber* (Bates)

水沼哲郎氏が、先山で1頭採集された。「甲虫ニュース」No.10 (1970)なお、これは辻啓介氏よりご教示をいただいたもので、筆者はまだ文献をみていない。

5. ヒゲナガモモフトカミキリ *Acanthocinus griseus* (Fabricius)

登日邦明氏が、1972年7月7日、常陸寺山山頂の常陸寺境内で灯火に飛来した1♀を採集し、本誌 No.9 (1973)に、スジマダラモモフトカミキリの和名で発表されている。(29. VII, 1973)

\*\*\*\*\*

淡路島でオオヒヨウタンゴミムシを採集

南淡町の阿万吹上キャンプ場で、オオヒヨウタンゴミムシ *Scarites sulcatus* Olivier を1頭採集した。本種は四国や和歌山には多いようであるが、淡路島では珍しいと思うので報告しておく。

採集年月日： 1973年8月1日

採集場所： 三原郡南淡町阿万吹上ノ浜 教育キャンプ場

なお、採集した個体は、体長が43mmもあり、夜間テント近くの砂上を歩いていた。(堀田 満)

洲本市でヒメヒラタタマムシ

1973年5月25日、洲本市由良町の生石海岸で、ハマウドの花に来ていた、ヒメヒラタタマムシ *Anthaxia proteus* E.Saunders を多数採集した。なお、採集品には体背面が暗色になった個体も多く混じっている。本種は、日本全土に分布するごく普通のものであるが、筆者は、これまで淡路島では採集していなかったので報告しておく。(堀田 久)

\*\*\*\*\*